# マルチ素材ジェネレーター MMG-70U/MMG-70US用 設定アプリケーション MULTI MATERIAL GENERATOR SETUP APPLICATION



このたびは、ビデオトロン製品をお買い上げいただきありがとうございました。 安全に正しくお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。



# この製品を安全にご使用いただくために



誤った取扱いをすると死亡または重傷、火災など重大な結果を招く恐れがあります。

#### 1)電源プラグ、コードは

- ・定格で定められた電源以外は使用しないでください。
- ・差込みは確実に。ほこりの付着やゆるみは危険です。
- ・濡れた手でプラグの抜き差しを行わないでください。
- ・抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを持って引っ張らないでください。
- ・電源コードは巻かずに、伸ばして使用してください。
- ・電源コードの上に重い物を載せないでください。
- ・機械の取り外しや清掃時等は必ず機械の電源スイッチを OFF にし、電源プラグを抜いてから行ってください。

#### 2)本体が熱くなったら、焦げ臭いにおいがしたら

- ・すぐに電源スイッチを切ってください。電源スイッチのない機械の場合は、電源プラグを抜くなどして電源の供給を 停止してください。機械の保護回路により電源が切れた場合、あるいはブザー等による警報がある場合にもすぐに 電源スイッチを切るか、電源プラグを抜いてください。
- ・空調設備を確認してください。
- ・しばらくの間機械に触れないでください。冷却ファンの停止などにより異常発熱している場合があります。
- ・機械の通風孔をふさぐような設置をしないでください。熱がこもり異常発熱の原因になります。
- ・消火器の設置をお勧めします。緊急の場合に取り扱えるようにしてください。

#### 3)修理等は、弊社サービスにお任せください

- ・感電・故障・発火・異常発熱などの原因になりますので、弊社サービスマン以外は分解・修理などを行わないでください。
- ・故障の場合は、弊社 サポートセンターへご連絡ください。

#### 4)その他

- ・長期に渡ってご使用にならない時は電源スイッチを切り、安全のため電源プラグを抜いてください。
- ・質量のある機械は一人で持たず、複数人でしっかりと持ってください。転倒や機械の落下によりけがの原因になります。
- ・冷却ファンが回っている時はファンに触れないでください。ファン交換などは必ず電源を切り、停止していることを確かめて から行ってください。
- ・車載して使用する場合は、より確実に固定してください。転倒し、けがの原因になります。
- ・ラックマウントおよびラックの固定はしっかりと行ってください。地震などの災害時に危険です。
- ・機械内部に異物が入らないようにしてください。感電・故障・発火の原因になります。



誤った取扱いをすると機械や財産の損害など重大な結果を招く恐れがあります。

#### 1)機械の持ち運びに注意してください

・落下等による衝撃は機械の故障の原因になります。 また、足元に落としたりしますとけがの原因になります。

#### 2)外部記憶メディア対応の製品では

- ・規格に合わないメディアの使用はドライブ・コネクタの故障の原因になります。 マニュアルに記載されている規格の製品をご使用ください。
- ・強い磁場がかかる場所に置いたり近づけたりしないでください。内部データに影響を及ぼす場合があります。
- ・湿気やほこりの多い場所での使用は避けてください。故障の原因になります。
- ・大切なデータはバックアップを取ることをおすすめします。

#### ●定期的なお手入れをおすすめします

- ・ほこりや異物等の浸入により接触不良や部品の故障が発生します。
- ・お手入れの際は必ず電源を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。
   また、電解コンデンサー、バッテリー他、長期使用劣化部品等は事故の原因につながります。
   安心してご使用していただくために定期的な(5年に一度)オーバーホール点検をおすすめします。
   期間、費用等につきましては弊社 サポートセンターまでお問い合わせください。

※上記現象以外でも故障かなと思われた場合やご不明な点がありましたら、弊社 サポートセンターまでご連絡ください。

# 保証規定

- 本製品の保証期間は、お買い上げ日より1年間とさせていただきます。
   なお、保証期間内であっても次の項目に該当する場合は有償修理となります。
  - (1)ご利用者様での、輸送、移動、落下時に生じた製品破損、損傷、不具合。
  - (2) 適切でない取り扱いにより生じた製品破損、損傷、不具合。
  - (3)火災、天災、設備異常、供給電圧の異常、不適切な信号入力などにより生じた破損、損傷、不具合。
  - (4) 当社製品以外の機器が起因して当社製品に生じた破損、損傷、不具合。
  - (5)当社以外で修理、調整、改造が行われている場合、またその結果生じた破損、損傷、不具合。

#### ② 保証は日本国内においてのみ有効です。【This Warranty is valid only in Japan.】

#### ③ 修理責任免責事項について

当社の製品におきまして、有償無償期間に関わらず出来る限りご依頼に沿える修理対応を旨としておりますが、 以下の項目に該当する場合はやむをえず修理対応をお断りさせていただく場合がございます。

- (1) 生産終了より7年以上経過した製品、及び製造から10年以上経過し、機器の信頼性が著しく低下した製品。
- (2)交換の必要な保守部品が製造中止により入手不可能となり在庫もない場合。
- (3)修理費の総額が製品価格を上回る場合。
- (4) 落雷、火災、水害、冠水、天災などによる破損、損傷で、修理後の恒久的な信頼性を保証出来ない場合。

#### ④ アプリケーションソフトについて

- (1) 製品に付属しているアプリケーションは、上記規定に準じます。
- (2)アプリケーション単体で販売している場合は、販売終了より3年経過した時点で、サポートを終了いたします。

※紙の保証書は廃止し、製品のシリアル番号で保証期間内外の判断をさせていただいております。

何卒、ご理解の程よろしくお願いいたします。

この製品を安全にご使用いただくために	I
保証規定	I
1. 概 説	1
《特長》	I
2. アプリケーション仕様	2
1. 製品構成	2
2. アプリケーション動作環境条件	2
3. アプリケーション対応静止画フォーマット	2
3. インストール、アンインストール	3
1. MMG70UPV をインストール	3
2. MMG70UPV をアンインストール	3
4. 機能チェック	ŧ
1. 接 続	1
2. POWER ON までの手順	1
3. MMG-70 本体との接続について	1
4. パソコンのネットワーク設定	5
5. 各ウィンドウの機能説明	7
1. メインウィンドウ	1
2. 接続先選択ダイアログ	)
3. 接続先設定ダイアログ	)
4. 接続先登録・編集ダイアログ	I
5. スロット選択ダイアログ12	2
6. オプションのアクティベーション12	2
7. 素材選択ダイアログ	3
8. オプション設定ダイアログ	1
9. 画面構成要素ツリー	5
10. プロパティウィンドウ	3
10-1. プリセット(イベント)	3
10-2. 素材	1
10-3. フォント	)
10-4. 本体設定	l
10-5. アプリ設定	5
6. ワークフロー	3
7. LM-70U 連携モードについて 28	3
8. 自動出力について	)
9. CSV 転送機能について	2
10. トラブルシューティング	ŧ

# 1. 概 説

本製品は、MMG-70U/MMG-70US(以下、まとめて MMG-70 と表記)の各種設定や文字列/静止画ファイルを LAN 経由で 登録する MMG-70 の付属アプリケーションです。

また MMG-70 の設定情報を取得し、簡易的なプレビューを行うことができます。

# 《特長》

- 静止画ファイルやフォント文字列を MMG-70 に素材として登録可能
- 素材のアップロード、ダウンロードが可能
- ●素材や設定をプレビューで確認可能 ※

※ 簡易的なビューアー機能の為、ご使用になる PC 環境によってはスムーズに動作しない可能性もあります。

# 2. アプリケーション仕様

#### 1. 製品構成

番号	品名 型名·規格 数量		備考	
1	マゴリケーション・クロ	MMG70UPVアプリケーション	4	・MMG70UPVアプリケーション
	) ) ) / – J = J (D	CD-ROM	I	•取扱説明書(PDF版)

※取扱説明書はアプリケーションCDのDocumentフォルダー内にPDFファイルで格納されています。

#### 2. アプリケーション動作環境条件

•OS	Windows7 Home Premium/Professional/Ultimate日本語版(32/64bit版)※
	Windows10
	※Windows7/10の64bitは32bitモードでの動作になります。
•CPU	Intel® 1.3GHzクラスのプロセッサを搭載したパーソナルコンピューター
	(Core <sup>™</sup> 2 Duo 2.0GHz以上を推奨)
・メモリ	1GBのRAM (2GB以上を推奨)
・ディスプレイ	カラー表示が可能なグラフィックアクセラレーターおよびディスプレイ
	(解像度:1280×1024ピクセル以上を推奨)
・カラー	32ビットカラーモード(必須)
・ハードディスクまたは	インストール時に500MB以上の空き容量が必要
SSD	
•LAN	RJ-45端子(1000BASE-T推奨)

## 3. アプリケーション対応静止画フォーマット

MMG-70で使用する静止画素材は、以下のフォーマットに対応しています。

	ファイル形式	備考
TARGA	非圧縮/RLE 圧縮 RGB、RGB a	背景では非対応
TIFF	非圧縮 RGB、RGB a	マルチページ TIFF には非対応

アプリケーションでのみ使用するプレビュー背景は、以下のフォーマットに対応しています。

ファイル形式		備考
JPEG YCbCr、ベースライン		プログレッシヴ JPEG 及びロスレス JPEG は非対応
TIFF	非圧縮RGB、RGBα	マルチページ TIFF には非対応
BMP	汎用フォーマット	32 ビットは非対応
GIF	汎用フォーマット	アニメーション GIF は非対応
PNG	汎用フォーマット	VPNG は非対応

# 3. インストール、アンインストール

#### 1. MMG70UPV をインストール

MMG70UPVのインストールは、以下の手順で行います。

- (1) インストール CD にあるファイル [setup.exe」をダブルクリックしてください。
- (2) 画面上には次のようなダイアログが順番に表示されます。丸印のついた場所をクリックして

インストールを進めてください。



途中、ユーザーアカウント制御によるコンピューターへの変更の許可を求められる場合がありますが、 その際は「許可」または「はい」ボタンを押してください。

# 2. MMG70UPV をアンインストール

コントロールパネルの「プログラムと機能」から「MMG70UPV」を選択し削除を行います。

# 4. 機能チェック

#### 1. 接続

接続先となるMMG-70(マスター)をネットワークでPC(ローカル)と接続します。マスターとなるMMG-70は、筐体内に1つのみです。MMG-70UとMMG-70USを同一筐体内に混載している場合、それぞれの機種にマスターを設定しないよう注意してください。

LANケーブルはHUBを使用する場合はストレートケーブルを使用し直接接続する場合はクロスケーブルを使用します。 MMG-70のネットワーク設定方法等は別紙「MMG-70U取扱説明書」または「MMG-70US取扱説明書」を参照してください。 ※ 注意!! VBUS筐体シリーズに付いているLANとPCの接続ではアプリケーション経由での通信を行うことがで きません。必ずマスターに設定されているMMG-70の背面ボードのLANと接続してください。

#### 2. POWER ON までの手順

以下の操作は、アプリケーションがインストールされている状態から行います。 インストールが済んでいない場合は「3. インストール」を参照の上、インストールを行ってください。

- (1) PC(ローカル)と接続先のMMG-70(マスター)がLANで接続されていることを確認します。
- (2) VBUS筐体の電源を投入しMMG-70(マスター)を起動します。
- (3) PCを起動しWindowsにログインします。
- (4) デスクトップ上の「MMG70UPV」アイコン、または Windows7の場合スタートメニューから[すべてのプログラム]-[VIDEOTRON]-[MMG70UPV]-[MMG70UPV]、 Windows8.1の場合スタート[アプリ]-[VIDEOTRON]-[MMG70UPV]を選択しアプリケーションを起動します。 Windows10の場合スタートメニュー内アプリー覧[VIDEOTRON]-[MMG70UPV]を選択しアプリケーションを起動します。
- ※ 注意!! アプリケーションをインストールして初めてMMG-70と接続する時やファイアーウォールの設定を デフォルトに戻した時に、以下のウィンドウが表示されることがあります。その場合は次のように操作して ください。

<b>@</b>	١	Nindows セキュリティの重要な警告
🧑 ะดรว	りの機能のいく	つかが Windows ファイアウォールでプロックされています
すべてのパブリック、プラ ョン の機能のいくつか	・ イベート、ドメイン : パブロックされていま	ネットワークで、Windows ファイアウォールにより TLG-70V設定アプリケーシ す。
å	名前(N):	TLG-70V設定アプリケーション
	発行元(P):	ビデオトロン株式会社
	パス(H):	C:¥program files (x86)¥videotron¥tlg70vpv¥tlg70vpv.exe
TLG-70V設定アプリ	ケーション にこれらの	Dネットワーク上での通信を許可する:
▼ ドメイン ネット	フーク (社内ネットワ	ワークなど)(D)
□フ҄ライべートネ	ットワー <mark>ク (ホ</mark> ーム -	ネットワークや社内ネットワークなど)(R)
パブリック ネット (このようなネット)	ヽワーク (空港、喫ਭ トワークは多くの場合	奈店など)(非推奨)(U) 合、セキュリティが低いかセキュリティが設定されていません)
アプリにファイアウォール	の経由を許可する	ことの危険性の詳細
		アクセスを許可する(A) キャンセル

もし、画面内の「パブリップネットワーク」項目がチェックされていない場合、チェックをし 「アクセスを許可する(A)」を選択してください。

#### 3. MMG-70 本体との接続について

次の状態のとき、アプリケーションはMMG-70に接続することができません。 ・MMG-70の起動直後(本体液晶にバージョンが表示されている状態) ・MMG-70がデータ読み込み中((本体液晶に「Loading」と表示されている状態)) ・MMG-70が本体メニューを開いている

### 4. パソコンのネットワーク設定

Windows10の場合



(1) スタートメニュー「設定」内の「ネットワークとインターネット」を選択します。

(2)「アダプターのオプションを変更する」を選択します。

÷	設定		-	×
نې ۱	<b>ホーム</b> 定の検索 <i>P</i>	状態 利用できるネットワークの表示		
		ネットワーク設定の変更		
ネッ	トワークとインターネット			
₿	状態	アダプターのオプションを変更する     ネットワーク アダプターを表示して接続設定を変更します。		
(a	Wi-Fi	共有オブション 接続先のネットワークについて、何を共有するかを指定します。		
臣	イーサネット			
¢	ダイヤルアップ	<ul> <li>ホームグループ ネットワーク上の他の PC と画像、音楽、ファイル、ブリンターを共有するための ホームグループを設定します。</li> </ul>		
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	VPN	ネットワークのブロパティを表示		
r Z	機内モード	Windows ファイアウォール		
		ネットワークと共有ヤンター		

(3)「ローカル エリア接続」を選択し、プロパティを開きます。



(4)「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。

🏺 ローカル エリア接続のプロパティ	×
ネットワーク 共有	
接続の方法:	
Intel(R) 82579LM Gigabit Network Connection	
構成 この接続は次の項目を使用します( <u>O</u> ):	ΐ( <u>C</u> )
<ul> <li>☑ 聖 Microsoft ネットワーク用クライアント</li> <li>☑ 望 Microsoft ネットワーク用ファイルとブリンター共有</li> <li>☑ 望 QoS パケット スケジューラ</li> <li>☑ 2 クリクークット ブロトラリ パージョン 4 (TCP/(Port))</li> </ul>	^
Image: Constant Constan	×
インストール( <u>N</u> ) 削除( <u>U</u> ) プロパ	テ₁( <u>R</u> )
説明 伝送制御ブロトコル/インターネット ブロトコル。相互接続されたささ ネットワーク間の通信を提供する、既定のワイドエリア ネットワーク ルです。	まざまな 1 プロトコ
ОК	キャンセル

(5) IPアドレスの設定を行います。

「IPアドレスを自動的に取得する」をチェックしている場合、「次のIPアドレスを使う」をチェックしてIPアドレス、サブネットマスクを設定します。

MMG-70の制御のみで使用するパソコンの場合はデフォルトゲートウェイ、DNSサーバーの設定は必要ありません。

(注:他のパソコン等と重複しないように注意して入力して下さい。)

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)の	インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ					
全般						
ネットワークでこの機能がサポートされている場合 きます。サポートされていない場合は、ネットワー ください。	stは、IP 設定を自動的に取得することが ク管理者に適切な IP 設定を問い合わ	がで いせて				
<ul> <li>○ IP アドレスを自動的に取得する(<u>○</u>)</li> <li>● 次の IP アドレスを使う(<u>S</u>):</li> </ul>						
IP アドレス( <u>l</u> ):	192 . 168 . 1 . 5					
サブネット マスク( <u>U</u> ):	255 . 255 . 255 . 0					
デフォルト ゲートウェイ( <u>D</u> ):						
○ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得す	する( <u>B</u> )					
● 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):						
優先 DNS サーバー( <u>P</u> ):						
代替 DNS サーバー( <u>A</u> ):						
□終了時に設定を検証する(L)	詳細設定( <u>V</u> ).					
	OK ++72	セル				

設定が終わったら「OK」をクリックしてダイアログを終了します。

接続ができない時や不明な点がある時には、パソコンの取扱説明書を参照するか、ネットワーク管理者 に問い合わせてください。

# 5. 各ウィンドウの機能説明

# 1. メインウィンドウ



## ①メニューバー およびツールバー

ファイルの保存や接続設定、その他の機能を実行する時に使用します。

メニュー	アイテム 1	アイテム 2	アイコン	機能
ファイル	新規作成			MMG-70 設定を新規に作成します。
	<b>熊</b>		1	MMG-70 設定ファイルを読み込みます。
	閉じる			MMG-70 設定を閉じます。
	上書き保存			現在編集中の MMG-70 設定をファイルとして上書き保存します。
	名前を付けて保存			現在編集中のMMG-70設定をファイルとして別名で保存します。
	ネットワーク	MMG-70 へ接続		接続先設定で登録した MMG-70 へ接続します。
				接続先選択ダイアログを開きます。(P-9)
		クイック接続		デフォルト登録した接続先へ直ちに接続します。
				接続が成功すると、スロット選択ダイアログを開きます。(P-12)
		切断		現在接続中の MMG-70 との通信を切断します。
		接続先設定		接続先の登録、編集等を行う接続先設定ダイアログを開きます。
				(P-10)
		アップロード		現在の設定をアップロードし、MMG-70 に反映します。
				素材選択ダイアログを開きます。(P-13)
		ダウンロード		MMG-70の設定をダウンロードし、プレビュー上に反映します。
				素材選択ダイアログを開きます。(P-13)
		動作ログ取得		MMG-70 の動作ログを取得し、保存します。
		スロット変更		接続先のスロット番号を変更します。
				スロット選択ダイアログを開きます。(P-12)
		オプションの		弊社から送付されたキーをMMG-70に送信し、
		アクティベーション		オプション機能を使用できるようにします。
	印刷		þ	プレビュー内容の印刷を行います。
				現在この機能は実装されていません。
	プレビュー			印刷内容のプレビューを行います。
				現在この機能は実装されていません。

	プリンターの設定		プリンターの設定を行います。
			現在この機能は実装されていません。
	アプリケーションの		アプリケーションを終了します。
	終了		
編集	⊐ピ <b>–</b>	E .	選択中の設定をクリップボードにコピーします。
	貼り付け	2	クリップボードの内容を選択した設定に貼り付けます。
			※貼り付けを行った際、紐づけされているプリセット内の素材番号や、
			素材内のフォント番号の振り直しは行われないため、貼り付け後使用
			する素材が正しいかを確認するようにしてください。
	クリア		選択中の設定を初期状態にリセットします。
	アップロード		編集中のデータを MMG-70 ヘアップロードします。
	ダウンロード		MMG-70 のデータをダウンロードします。
	インポート		設定ファイルを選択している設定に適用します。
			※インポートを行った際、紐づけされているプリセット内の素材番号
			や、素材内のフォント番号の振り直しは行われないため、インポート後
			使用する素材が正しいかを確認するようにしてください。
	エクスポート		選択している設定をファイルに保存します。
表示	ツールバーと		ツールバーや各種ウィンドウの表示/非表示を切り替えます。
	ドッキングウィンドウ		
	ステータスバー		ステータスバーの表示/非表示を切り替えます。
	アプリケーションの外		外観を各種 Microsoft 製アプリケーションの各種スタイルに変更しま
	観		す。
	分割		要素プレビュー、パターンプレビュー間の境界線を調整します。
	αチャネル表示		αチャネルイメージをプレビューに表示します。
	背景画像表示		背景画像をプレビューに表示します。(P-25)
ツール	オプション		オプション設定ダイアログを開きます。(P-14)
ヘルプ	バージョン情報	0	本アプリケーションのバージョン情報を表示します。

#### ②画面構成要素ツリー

MMG-70を使用するうえで必要な設定の内容がツリー上に表示されています。 各項目をダブルクリックすると、設定内容がプロパティウィンドウおよびプレビューに表示されます。(P-15)

#### ③素材プレビュー

画面構成要素ツリーの素材配下の設定をダブルクリックした際、そのプレビューが表示されます。

#### ④プリセットプレビュー

現在選択しているプリセット設定のプレビューが表示されます。

#### ⑤プロパティ

画面構成要素ツリーの各項目をダブルクリックした際、その設定内容が表示されます。 ここで各種パラメータを変更すると、各プレビュー表示にも反映されます。

#### ⑥ステータスバー

現在のアプリケーションの状態や、選択している項目の簡単な説明を表示します。

#### 2. 接続先選択ダイアログ

	接続先選択				×
	Ͳアドレス	MACアドレス	優先 コメント		
①接続先リスト —	• 192.168.202.192	00:0E:88:00:25:7E	P.		
				接続	開ける
豪告リスト			 ②接続	ボタン	③閉じるボタン

#### ①接続先リスト

接続先設定で登録した MMG-70 のリストが表示されます。

一番左の項目に「●」の表示があるものは、デフォルト設定に指定されていることを意味します。 デフォルト設定は、クイック接続(P-7)で自動的に選択・接続されます。

# ②接続ボタン

接続先リストで選択した MMG-70 へ接続を行います。 接続が成功すると、スロット選択ダイアログを開きます。(P-12)

### ③閉じるボタン

接続を行わず、ダイアログを閉じます。

#### 3. 接続先設定ダイアログ

	接続外	比端末設定								×		
①接続端末検索ボタン		撤続端末検索							見じる	]+	・10閉じるボタン	
	IP.	Ρドレス	масアドレス									
③登録ボタン —		<u> </u>	」 登録									
		IPアドレス	мас⊅⊬	<i>и</i> л	優先	コメント						
④接続先リスト 🛁	ľ	192.168.202.1	92 00:0E:88	::00:25:7E	IP							
⑤接続ボタン 🚽		撥鏡	「フォルト		日編		登錄削除	][ 🖻	接登錄	Ĵ+	• ⑨直接登録ボタ	シ
			<b>T</b>		T		Т					

⑥デフォルトボタン ⑦編集ボタン ⑧登録削除ボタン

#### ①接続端末検索ボタン

ネットワーク内に存在する MMG-70 を検索します。検索した結果は、すぐ下の検索結果リストに表示されます。

#### ②検索結果リスト

接続端末検索の結果、見つかった MMG-70 を表示します。

#### ③登録ボタン

検索結果リストで選択した MMG-70 を、接続先リストに登録します。

#### ④接続先リスト

登録してある MMG-70 のリストが表示されます。一番左の項目に「●」の表示があるものは、デフォルト端末に指定 されていることを意味します。デフォルト端末は、クイック接続(P-7)で自動的に選択・接続されます。

#### ⑤接続ボタン

接続先リストで選択した MMG-70 へ接続を行います。接続が成功すると、スロット選択ダイアログを開きます。(→ P-12)

#### ⑥デフォルトボタン

接続先リストで選択した MMG-70 を、デフォルト端末に指定します。デフォルト設定は、クイック接続(P-7)で自動的 に選択・接続されます。

#### ⑦編集ボタン

接続先リストで選択した MMG-70 の接続設定を変更します。接続先登録・編集ダイアログが開きます。(P-11)

#### ⑧登録削除ボタン

接続先リストで選択した MMG-70 の接続設定を削除します。

#### ⑨直接登録ボタン

接続端末検索をせずに、MMG-70のIPアドレスまたはMACアドレスを直接入力して接続先リストに登録します。 接続先登録・編集ダイアログが開きます。(P-11)

#### 10閉じるボタン

ダイアログを閉じます。

#### 4. 接続先登録・編集ダイアログ

接続先登録·編集		×
IPアドレス	192 . 168 . 1 . 1	<b>  ←</b> ①ℙ アドレス
масрких	00:0E:88:00:00:01	< ②MAC アドレス
※MACアドレスは、2文 使用できる文字は0~	字ずつコロン(:)で区切って6個入力します ~9とA~Fです。 例) 12:34:56:78:90:AB	•
אלאב		< <u>−</u> 3⊐メント
- 接続方法(優先検索 ● IPアドレス	索対象) ● MACアドレス	— ④接続方法(優先検索対象)

#### ① アドレス

接続先の MMG-70 の IP アドレスを指定します。

#### ②MAC アドレス

接続先の MMG-70 の IP アドレスを指定します。MAC アドレスは、2 文字ずつコロンで区切って 6 個入力します。 使用できる文字は、0~9 と A~F(大文字小文字区別なし)です。

#### ③コメント

接続先の MMG-70 のメモを指定します。(例:地上波用)コメントは、入力しなくても問題ありません。

#### ④接続方法(優先検索対象)

ネットワーク内の MMG-70 を検索する際に、IP アドレスと MAC アドレスのどちらを優先的に検索するかを指定します。

#### ⑤設定ボタン

入力内容を保存し、ダイアログを閉じます。

#### ⑥キャンセルボタン

入力内容を破棄し、ダイアログを閉じます。

## 5. スロット選択ダイアログ

	スロット選択	×
①スロット番号選択 🗕	SLOT4 : 01.00.00 R00	~
	撮纜	キャンセル

②接続ボタン ③キャンセルボタン

#### ①スロット番号選択

接続先の筐体内に実装されている MMG-70 のスロット番号、名称、利用可能なオプションが表示されます。 接続をするスロット番号を選択してください。

#### ②接続ボタン

選択したスロット番号の MMG-70 に対して接続を行います。 接続完了の後、MMG-70 の素材や設定をダウンロードするかしないかの確認画面が表示されます。



確認画面内の[はい(Y)]ボタンを選択すると接続した上で素材選択ダイアログ(P-13)が表示され、 指定した素材や設定をダウンロードすることができます。 [いいえ(N)]ボタンを選択すると接続はしますが、ダウンロードは行いません。 ※ ダウンロードを行うと、現在編集中のデータは失われますのでご注意ください。

#### ③キャンセル

MMG-70の接続をキャンセルします。

#### 6. オプションのアクティベーション

出荷時点で購入していただいたオプションの解除キーファイルは、付属アプリケーション CD 内に保存されて います。

現在接続中スロット番号の MMG-70 に対して、弊社より送付された解除キーが入ったファイルを送信します。 認証が完了するとオプション機能の利用が可能となります。(オプションの内容によっては MMG-70 の再起動が 必要となる場合があります。)

オプションのご購入に関しては、弊社営業部/サポートセンターにお問い合わせください。

# 7. 素材選択ダイアログ



#### ①素材選択チェックボックス

素材のアップロード/ダウンロードを行うかどうかを選択します。 チェックしていない素材のグループは、アップロード/ダウンロードは行われません。

#### ②素材リスト

各グループ内の、登録されている素材名が表示されます。クリックすると、選択と非選択が入れ替わります。 チェックしている素材のグループの中で、個別にアップロード/ダウンロードの実行を選択することができます。

#### ③本体設定チェックボックス

本体設定のアップロード/ダウンロードを行うかどうかを選択します。 重要な設定が含まれており、アップロード画面ではデフォルトで OFF になっています。

#### ④実行ボタン

アップロード/ダウンロードを実行します。

MMG-70 が起動中/メニュー表示中/データ更新中は実行してもエラーとなります。

※本体設定で映像フォーマットを変更すると、全素材を読み込み直します。

※ 送出中プリセットに使用している素材の設定変更を行った際、そのプリセットで使用しているすべての素材 の読み込みが完了するまで、映像に送出している素材に乱れが生じることがあります。

#### ⑤キャンセルボタン

アップロード/ダウンロードの実行をキャンセルします。

#### ⑥素材を選択せず実行ボタン

素材選択チェックボックスの状態や素材リストの選択内容に関わらず、素材を何も選択していない状態でアップロ ード/ダウンロードを実行します。素材ファイル(静止画等)の更新がなく、位置を変更するときのみなどに使用しま す。

MMG-70 が起動中/メニュー表示中/データ更新中は実行してもエラーとなります。

※本体設定で映像フォーマットを変更すると、全素材を読み込み直します。

※送出中プリセットに使用している素材の設定変更を行った際、そのプリセットで使用しているすべての素材 の読み込みが完了するまで、映像に送出している素材に乱れが生じることがあります。

# 8. オプション設定ダイアログ

	オプション	×
①素材保存先 ——	- (発行共 フォント C:¥Users¥ ¥AppData¥Roaming¥VIDEOTRON¥MMG70UPV¥DATANONTITLE¥F0	
	静止画 C:¥Users¥ ¥AppData¥Roaming¥VIDEOTRON¥MMG70UPV¥DATANONTITLE¥IM	
③映像出力追従 ——	ネットワークーー → ノ フリセット設定の選択変更時、MMG-70U本体の映像出力に反映させる	
	 (4)OK 7	「 「タン ⑤キャンセルボタン

#### ①素材保存先

素材を保存するフォルダーへのパスが表示されます。

#### ②表示ボタン

このボタンを押すと、保存先フォルダーの内容を表示します。

#### ③プリセット設定の選択変更時、MMG-70本体の映像出力に反映させるチェック

このチェックボックスが ON のとき、MMG-70 本体と接続中にプリセット設定の選択を変更すると、本体も指定された プリセット設定の画面番号に追従します。

※注意!! 本体設定の外部制御「制御方式」がレベル送出の場合、追従は行いません。

#### ④OK ボタン

設定を適用し、ダイアログを閉じます。

#### ⑤キャンセルボタン

設定を破棄し、ダイアログを閉じます。

### 9. 画面構成要素ツリー

MMG-70における設定のグループー覧を表示します。 設定項目をダブルクリックで選択すると項目に応じた設定内容がプロパティウィンドウに表示されます。 また、右クリックで各項目のコピー/貼り付け/クリア/インポート/エクスポートを行うことができます。

No.	項目名	内容	参照頁
1	プリセット	各パーツの表示に関する設定(画面設定)です。	16
		ここの設定によるパーツ配置が映像として出力されます。	
		ツリー展開すると配下に32個分の設定が表示されます。	
		※注意!!本体と接続中にこの設定をダブルクリックで選択すると、設定によっ	
		ては映像に反映されます。この動作はオプション設定(P-14)で無効にすること	
		ができます。(初期状態では無効になっています。)	
		さらにその配下にはプリセット設定で使用されるパーツの一覧が表示されます。	
2	パーツ	プリセット設定を構成する素材(文字列/静止画/フォント)の総称です。	-
3	素材	素材種別(文字列と静止画)やその属性などを設定します。	17
		ツリー展開すると配下に100個分の設定が表示されます。	
		さらにその配下には素材が使用するプリセット設定の一覧が表示されます。	
4	フォント	フォントのファイル名を指定します。	20
		ツリー展開すると配下に32個分の設定が表示されます。	
		さらにその配下にはフォントが使用する素材設定の一覧が表示されます。	
5	本体設定	映像フォーマットや位相調整、外部制御などの指定を行います。	21
6	アプリ設定	マーカーの表示、背景表示などの指定を行います。	24

#### 10. プロパティウィンドウ

画面構成要素ツリーで選択した項目に関する各種設定の内容が表示されます。 左側に項目名、右側に設定内容、下側に項目の説明が表示されます。 右側の設定内容を選択すると項目により様々な設定を行うことができます。

- ・選択肢からの選択
- ・数値の入力(スピンボタン使用可能)
- ・文字の入力
- ・色の選択
- ・パスの指定

上部のコンボボックスは要素ごとの設定一覧を表示します。(プリセット設定の場合はプリセット一覧です)

- ツールバーは、次の機能をもっています。
- 🔡 :閉じている項目を全て展開します
- .項目名をアルファベット順に並び替えます
- 🔒 : 選択している設定の編集許可/禁止を切り換えます

各種設定した時点で即、設定内容がプレビューに反映されます。

10-1. プリセット (イベント)

レイヤー3、レイヤー4に関わる設定は、本体設定の映像フォーマットがHD、3G-A、3G-Bのときのみ表示されます。 制御モードが自動出力のとき、プリセットはイベントという呼称に変化します。文中のプリセットという表記はイベント に読み替えてください。

基本

No.	項目名	内容
1	名称	このプリセット設定の識別名称を設定します。
2	表示OFFエフェクト	このプリセットが外部制御により他のプリセットに切り替わるときのエフェクトを選択します。
		選択内容 [カット : カットで表示がOFFになります]
		[フェード : フェードアウトします (表示強制OFFではフェードしません)]
3	表示OFFエフェクト	上記「表示OFFエフェクト」の期間を設定します。 設定範囲 [1 ~ 60 (フィールド)]
	期間	この項目は表示OFFエフェクトが「カット」の場合には表示されません。
		※ 上記設定に関わらず、上限は本体設定の外部制御「制御待ち時間」になります。

Oレイヤー1~4(3、4は、本体設定の映像フォーマットがHD、3G-A、3G-Bのときのみ表示されます。)

No.	項目名	内容
1	種別	このプリセット設定で使用する素材を選択します。 選択内容 [未指定、素材 01 ~ 64]
		素材に「名称」を設定していれば、「名称」が一覧に表示されます。
2	表示優先度	素材表示時の優先度を選択します。
		最上位で1番手前に、最下位で1番奥に表示されます。
		他要素と同じ優先度の場合は、レイヤー1>レイヤー1プレート>レイヤー2>レイヤー2プレート>
		<u>レイヤー3&gt;レイヤー3プレート&gt;レイヤー4&gt;レイヤー4プレート</u> の順で手前に表示されます。
3	キーレベル	素材のキーレベルを設定します。 設定範囲 [0 ~ 100(%)]
4	表示オフセット	外部制御によりこのプリセットが表示されてから素材が表示されるまでのオフセットを設定します。
		設定範囲 [0 ~ 7200 (フィールド)]
5	表示ONエフェクト	このプリセットが外部制御によりONになるときのエフェクトを選択します。
		選択内容 [カット : カットで表示がONになります]
		[フェード : フェードインします (表示強制OFFの解除ではフェードしません)]
6	表示ONエフェクト	上記「表示ONエフェクト」の期間を設定します。 設定範囲 [1 ~ 600 (フィールド)]
	期間	この項目は表示ONエフェクトが「カット」の場合には表示されません。
7	プレート表示	プレートの表示を設定します。
		選択内容 [ON : プレートを表示します] [しない : プレートを表示しません]

Oプレート(それぞれのレイヤーのプレート表示が「OFF」のときには表示されません)

No.	項目名	内容
1	表示位置	プレートを表示する位置の左上の座標を設定します。横座標は、奇数は指定しないでください。
		レイヤー1~2:設定範囲 [横 :-3838 ~ 3838(ピクセル)] [縦 :-2159 ~ 2159(ピクセル)]
		レイヤー3~4:設定範囲 [横:-1918 ~ 1918(ピクセル)] [縦:-1079 ~ 1079(ピクセル)]
2	表示サイズ	プレートの大きさを設定します。幅は、奇数は指定しないでください。
		設定範囲 [幅 : 2 ~ 3840 (ピクセル)] [高さ : 1 ~ 2160 (ピクセル)]
3	色(RGB)	プレートの色をRGBで指定します。右側の▼ボタンから設定をクリックすると色選択ダイアログが表
		示され、詳細な色設定を行う事ができます。
		色の設定 ×
		基本色(B):
		作成した色(2):
		日本
		鮮やかさ(S): 0 緑( <u>G</u> ): 0
		色の作成(D) >> 色   純色(D) 明3さ(L): 0 春(U): 0
		OK キャンセル 色の追加( <u>A</u> )
		設定範囲 [R:0 ~ 255] [G:0 ~ 255] [B:0 ~ 255]
4	キーレベル	プレートのキーレベルを設定します。 設定範囲 [0 ~ 100 (%)]

#### 〇自動出力(制御モードが自動出力以外のときには表示されません)

No.	項目名	内容
1	表示期間	このイベントの表示期間を指定します。指定期間経過後、次のイベントへ遷移します。
		設定範囲 [5 ~ 300(秒)]
		注意:イベント中に使用しているレイヤーの中にロール(無限ループ以外)が含まれている場合、こ
		の設定は無視されます。

## 10-2. 素材

#### 素材設定項目は大きく分けて次の3つがあります。

No.	項目名	内容
1	基本	素材の基本事項を設定します。
2	書体設定	種別が「板テロップ」または「ロール」の時に表示される項目です。
		文字の詳細事項を設定します。詳細事項については「書体設定」欄を参照してください。
3	静止画	種別が「静止画」の時に表示される項目です。
		静止画の詳細について設定します。詳細事項については「静止画」を参照してください。

#### O基本

No.	項目名	内容
1	有効/無効	この素材設定を使用するかを指定します。
		無効にすると、設定内容に関わらずこの素材設定は使用されなくなります。
2	名称	この素材設定の識別名称を設定します。
3	種別	この素材のタイプを指定します。
		選択内容 [板テロップ : 任意の文字列を表示します]
		[ロール : 任意のロール文字列を表示します](オプション)
		【静止画 : 任意の静止画を表示します】
4	表示位置	素材を表示する位置の左上の座標を設定します。横座標は、奇数は指定しないでください。
		縦書き板テロップは、表示領域の右上から描画されます。
		設定範囲 [横 : 縦書き板テロップ以外 -3838 ~ 3838 (ピクセル)、縦書き板テロップ 0~7678(ピクセル)]
		[縦:−2159~2159(ピクセル)]
5	表示領域	素材を表示する領域を設定します。表示位置を起点とした幅と高さで指定します。
	サイズ	表示領域の外側に文字列や静止画素材は表示されません。
		設定範囲 [幅 : 20 ~ 3840 (ピクセル)] [縦 : 20 ~ 2160 (ピクセル)]

〇書体設定



		<ul> <li>○自動スタート …プリセット表示と同時にロールを開始します。 選択内容 [ON/OFF]</li> <li>注意:本体設定の外部制御入力設定内に[ロール開始/停止]が含まれていると外部制御処理が優先</li> <li>されるため、自動スタートの指定は無視されます。</li> <li>○スタートオフセット …ロール開始制御から実際にロールが開始されるまでの時間を指定します。</li> <li>設定範囲 [0 ~ 600 (フィールド)]</li> </ul>
11	表示文字列	表示する文章を指定します。右側の▼ボタンから設定をクリックするとダイアログが表示され、文字列を入 力する事ができます。
		一つのみのため、入力した外字とプレビューされる外字が一致しない場合があります。

# 〇静止画(種別が「静止画」のとき表示されます)

No.	項目名	内容		
1	ファイル名	静止画のファイル名を設定します。右側の「」は、参照ボタンです。		
		このボタンをクリックするとファイル選択ダイアログが表示され、任意のファイルを選択できます。		
		월월 - 독U(1756년- 파 · II · II ·		
		48. 赤-L59h-プ 名詞 日付時刻 建油 个		
		N FC 3 - ADMANDER OF TO POLY TO THE		
		Samenetical and independent of the second se		
		Subarrantes (p) Environment (p		
		3 expension of the poly of the two of the		
		S returned bits type indexided lines . March 1998		
		4		
		ファイル名(N): リガートしているファイル (*.16)*.10 ~		
		■((O) 年77日) 第((O) 年77日)		
		ファイル が翌归され る とだテフェル がー (D_14) ~ 白動的にっピーされ ます		
		ノアイリルが送れていると1月とフォリンテー(アコ4)、トロ判断リニュレーされより。		
		・灯心する画像ノアイル形式の詳細はピー2を参照してくたさい。		
		・画像サイズは横 : 3840、縦 : 2160(ピクセル)以内にしてください。		
		・ファイル名部分を空にした場合、画像は削除されます。		

# 10-3. フォント

#### O基本

-			
No.	項目名	内容	
1	有効/無効	このフォント設定を使用するかを選択します。	
		無効にすると、設定内容に関わらずこのフォント設定は使用されなくなります。	
2	名称	このフォント設定の識別名称を設定します。	

### O表示

No.	項目名	内容	
1	フォントファイル名	フォントのファイル名を設定します。右側の「…」は、参照ボタンです。	
		このボタンをクリックするとファイル選択ダイアログが表示され、任意のファイルを選択できます。	
		整理 ▼ 新しいフォルダー 正 ▼ □ @	
		S ANALYSING (p. 196-101) 164 197 197- S ANALYSING (p. 196-101) 164 197 197-	
		Standarden and an and a standard and a	
		< ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
		職((O)   キャンセル	
		ファイルが選択されると指定のフォルダーへ自動的にコピーされます。	
		・対応フォント形式は和文TrueType(*.ttf)となります。	
		・ファイル名部分を空にした場合、フォントは削除されます。	
		・フォント番号01のフォントファイルは変更できません(外字の追加は可能)。	
Z	がチノアイル名	「外子のファイル石を設定しまり。石側の「…」は、	
		ファイルが選択されると指定のフォルダーへ自動的にコピーされます。	
		・対応形式は外字ファイル(*.tte)となります	
		・ファイル名部分を空にした場合、外字は削除されます。	
		名前や特殊文字など標準フォントにない文字を外字として使うことができます。Windowsの外字	
		エディタで作成した外字フォントを表示することができます。	
		外字コードは、	
		SHIFT JIS	
		F040h $\sim$ F07E F080h $\sim$ F0FCh F140h $\sim$ F17E F180h $\sim$ F1FCh	
		F240h $\sim$ F27E F280h $\sim$ F2FCh F340h $\sim$ F37E F380h $\sim$ F3FCh	
		F440h $\sim$ F47E F480h $\sim$ F4FCh F540h $\sim$ F57E F580h $\sim$ F5FCh	
		F640h $\sim$ F67E F680h $\sim$ F6FCh F740h $\sim$ F77E F780h $\sim$ F7FCh	
		F840h $\sim$ F87E F880h $\sim$ F8FCh F940h $\sim$ F97E F980h $\sim$ F9FCh	
		UNICODE	
		E000h $\sim$ E757h	
		で、1880文字まで使うことができます。	
		外字エディタで作成したファイルはWindowsシステムフォルダ(例:c.¥Windows¥Fonts¥)内にあ	
		   るEUDC.TTEです。このファイルはエクスプローラで見ることはできませんので以下の手順でコ	
		   ピーしたものを指定するようにしてください。	
		   1)Windowsシステムツールの「コマンドプロンプト」を管理者権限で開きます。	
		(コマンドプロンプトを右クリックし、その他⇒管理者として実行)	
		2)以下のコマンドを入力します。	
		copy_Ac;\#Windows\#Fonts\#EUDC.TTE_Ad;\#work	

# 10-4. 本体設定

# O基本

No.	項目名	内容			
1	、 映像フォーマット	出力映像フォーマットを選択します。			
		[3G-A]			
		[3G-B]			
		[12G]			
2	カラースペース	色域を表示します。(映像フォーマットにより固定)			
		表示内容 [BT.709]			
		[BT.2020]			
3	OUT2映像出力	SDI OUT2の入力映像ソースを選択します。 ※MMG-70US専用			
		選択内容 [SDI IN1 ]			
		[SDI IN2]			
4	OUT2素材出力	MMG-70 OUT2の素材出力内容を選択します。			
		選択内容 [共通出力: OUT1と同一内容を出力]			
		[分離出力 : OUT1とOUT2で別々のレイヤーを出力します]			
		※注意 分離出力モードはOUT2用のプリセット設定が追加されます。			
5	OUT3出力	起動時のOUT3からの出力内容を指定します。 ※MMG-70US専用			
		直ちに出力内容を変更する場合は、本体メニューまたは外部制御を利用してください。			
		選択内容 [OUT1: OUT1の内容を出力]			
		[OUT2:OUT2の内容を出力]			
		※注意 制御方式(P-22)が「LM-70U連携」のとき、この設定は表示されません。			
6	OUT3ダウンコン	OUT3の出力内容をHDに簡易ダウンコンバートする機能の使用を指定します。この項目は映像フォー			
	バート	マットが「12G」以外の場合には表示されません。 <b>※MMG-70US専用</b>			
		選択内容 [ON/OFF]			
		※注意 ダウンコンパート使用時、OUT3から音声は出力されません。			
7	名称	端末の識別名称を設定します。			
		設定した名称は接続時の名称一覧や画面構成要素ツリーのルートに表示されます。			

〇分離出カモード(この項目は制御モードが自動出力以外で、OUT2出力が「分離出力)のときに表示されます)

No.	項目名	内容	
1	独立制御	OUT2への制御動作を指定します。	
		選択内容 [ON:外部制御がOUT1とOUT2で独立します]	
		[OFF : パターンチェンジはOUT1とOUT2に対して共通の制御が同時に行われます]	
2	レイヤー1	レイヤー1の出力系統を選択します。	
		選択内容 [OUT1]	
		[OUT2]	
3	レイヤー2	レイヤー2の出力系統を選択します。	
		選択内容 [OUT1]	
		[OUT2]	
4	レイヤー3	レイヤー3の出力系統を選択します。この項目は映像フォーマットが「12G」のときは表示されません。	
		選択内容 [OUT1]	
		[OUT2]	
5	レイヤー4	レイヤー4の出力系統を選択します。この項目は映像フォーマットが「12G」のときは表示されません。	
		選択内容 [OUT1]	
		[OUT2]	

※注意 全てのレイヤーを同一系統に表示することはできません。

# Oオフセット

No.	項目名	内容
1	OUT1出力位相	OUT1のゲンロックの調整を行います。 設定範囲 [H:−1100 ~ 1100(ドット)] [V:−10 ~ 10(ライン)]
2	OUT2出力位相	OUT2のゲンロックの調整を行います。設定範囲 [H:-1100 ~ 1100(ドット)] [V:-10 ~ 10(ライン)] ※MMG-70US向け注意 OUT2映像出力設定が「SDI IN1」の場合、この設定は表示されません。
		OUT2出力位相は、OUT1と同相となります。

〇自動出力(この項目は制御方式が「自動出力」のときに表示されます)

No.	項目名	内容
1	使用レイヤー数	イベントごとに使用するレイヤー数を選択します。
		選択内容 [1レイヤー]
		[2レイヤー]
		[4レイヤー]
2	使用イベント数	使用するイベント数を指定します。 設定範囲 [0~最大32]
3	自動開始	外部制御を使用せず自動的に送出を開始します。
		選択内容 [ON]
		[OFF]

#### 〇外部制御

No.	項目名	内容		
1	制御方式	MMG-70の外部制御モードを選択します。		
		Oダイレクト選択 …「エンコードビットパターンとテイクの組み合わせ」または「ダイレクト送出」で		
		プリセット切り替えを行います。		
		前者はテイク入力時点のエンコードビットパターンを参照し、下記の制御待ち時間経過ののち		
		プリセット切り替えを行います。		
		後者はテイクを使用せず、指定した画面番号へ直接切り替えを行います。		
		〇自動出力 …外部制御を使用せず、プリセットを順繰りで切り替えます。( <b>オプション)</b>		
		詳細は「8. 自動出力について」(P-30)を参照してください。		
		Oレベル送出 … エンコードビットパターンが変化した時点から下記の制御待ち時間経過ののち		
		プリセット切り替えを行います。テイクは不要です。		
		OLM-70U連携 … LM-70Uとの連携接続に使用する設定です。ダイレクト選択と機能は同じですが、		
		映像出力内容が以下のように変化します。 ※MMG-70US専用		
		・OUT2 : FILL/KEY合成後のOUT2素材のFILL信号を出力。		
		・OUT3 : FILL/KEY合成後のOUT1素材と、IN2の合成信号を出力。		
		詳細は「7. LM-70U連携モードについて」(P-28)を参照してください。		
2	制御待ち時間	テイクから(レベル送出時はエンコードビットパターンが変化した時点から)実際にプリセット切り替えを		
		行うまでの待ち時間を設定します。		
		設定範囲 [15 ~ 60(フィールド)]		

No.	項目名		内容
1	ピンXX	P-INコネクターのXX(1~11)番ピンに対する機能を割り当てます。 選択内容	
			こうち めのプロトット 妥良のビット 2/0~ ハッズナ]
		[フリセット留ちセット ヒットス : フリセットのの皆えを   「テイク : プリセット切り替えを実行します]	」うためのフリセット留号のヒットへ(0~4) とり」
		[ダイレクト送出 プリセットXX : テイクを使用せず、こ	<sup>们</sup> リセット番号XXへ直接切り替えます。
		(「制御方式」ダイレクト選択時のみ表示)]※下図の。	こうに、32プリセット分の項目が羅列されます。
			クロ () () () () () () () () () () () () ()
		□ 入力	
		ビン01 ブリ	2ット番号セットビット0
		ピン02 プリt	ット番号セットビット4 ^
		E>03 541	クト送出 ブリセット01
		E_204 Ø4U	クト送出 プリセット02
		2000 94L 2006 94L	クト送出 プリビット03
		ピン07 ダイL	クト送出 プリセット05
		ビン08 ダイレ	クト送出 プリセット06
		E>09 94L	クト送出 プリセット08
		E210 910 12344 970	クト送出 プリビット09
		日出力	クト送出 プリセット11
		E201 91	クト送出 フリゼット12 クト送出 プリゼット13
		ピン02 ダイレ	クト送出 プリセット14
		271L 2/13	クト送出 プリセット15
		E>04 94L	クト送出 ブリセット17
		E 205 94L	クト送出 フリゼット18 クト送出 プリヤット19
		P-200 9/L	クト送出 ブリセット20
		200 91L E208 91	クト送出 ノリゼット21 カト送出 プリヤット22
		ピン09 <b>/</b> //	クト送出 ブリヤット23 ・
		[ロール開始 XXXX: 指定レイヤーのロール法田を]	刑が行しより」(オノンヨノ)
		[ロール開始/停止 XXXX : 指定レイヤーのロール法	出をレベル制御で開始/停止します」(オブション)
		[ロール停止 XXXX: 指定レイヤーのロール送出を	亭止します] (オプション)
		[1:レイヤー1] [2:レイヤー2] [3:レイヤー3]	[4 :レイヤー4]
		[PV系統選択 :OUT3の出力系統を選択します。] ※	MMG-70US専用
			・/ A//向ルレキオコ (ナポション)
		[日期四川洲炉/ 停止:日期四川をレベル制御 (開始	1/1字正しま9」(オノンヨン)
		[自動出力停止 : 自動出力を停止します] (オプショ)	
		「アラームクリア(CSV書式エラー) 有効になった当言	ケアラームを解除します] (オプション)
L	]		

# 〇出カ

No.	項目名	内容
1	ピンXX	P-OUTコネクターのXX(1~11)番ピンに対する機能を割り当てます。
		選択内容
		[未使用:使用しません]
		「送出中プリセット番号 ビットX : 現在表示中のプリセット番号のビットX(0~4)です]
		[表示中(AND) XXXX : 指定レイヤーのすべての出力がONのとき有効]
		[表示中(OR) XXXX : 指定レイヤーのいずれかの出力がONのとき有効]
		[ロール実行中(AND)XXXX:指定レイヤーのすべてのロールが実行中のとき有効](オプション)
		[ロール実行中(OR)XXXX:指定レイヤーのいずれかのロールが実行中のとき有効](オプション)
		[1 : レイヤー1] [2 : レイヤー2] [3 : レイヤー3] [4 :レイヤー4]
		[PV系統選択 :OUT3の出力系統を表示します。] ※MMG-70US専用
		[自動出力実行中 :イベントが実行中のとき有効] (オプション)
		[自動出力実行中 OUTx:出力系統xのイベントが実行中のとき有効] (オプション)
		[アラーム REF断 :REF入力が断のとき有効]
		[アラーム ファン異常 :基板実装のファンが異常のとき有効]
		[アラーム 素材更新タイムアウト :直近のCSV受信から指定時間経過したとき有効] (オプション)
		[アラーム 受信CSV書式エラー :受信CSVでエラーを検知したとき有効] ※要手動解除(オプション)
		[アラーム SDI入力断 xx :SDI入力が断のとき有効] ※MMG-70US専用
		[アラーム AVDL範囲外 xx :AVDLが引き込み範囲外のとき有効] ※MMG-70US専用

# 出力設定に「アラーム 素材更新タイムアウト」が含まれていると、 「CSV受信タイムアウト期間」設定が表示されます。

No.	項目名	内容
1	CSV受信タイムアウト期間	アラーム出力が有効になるまでの時間を選択します。
		選択内容 [5分]
		[15分]
		[30分]
		[1時間]
		[3時間]
		[6時間]
		[12時間]
		[24時間]

# 10-5. アプリ設定

# 〇背景

No.	項目名			内	溶			
1	種別	プリセットプレビューの背景を選択します。						
		選択内容 [単色 : 単色背景を表示します] [ファイル : 静止画ファイルを表示します]						
2	色	背景色を設定します。この項	目は「種別」	が単色の場合	に表示され	ます。		
3	ファイル名	背景静止画のファイル名を認	定します。こ	この項目は「種	別」がファイ	ルの場合	に表示されま	す。
		右側の「…」は、参照ボタンで	す。					
		このボタンをクリックするとつ	・。 マイル選択・	ダイアログがま	も示され 任	音のファ・	イルを選択でき	:= <b>-</b>
								<b>5</b> 7 0
			⊖ ⊝ - ↑ 퉬 = 1	10087-4 1 AUDR	✓ C ANIMの検討	5	Q	
			整理 ▼ 新しいフォルダ	-		8≡ - □		
			🜏 ホームグループ	名前	日付時刻	種類	^	
			PC		Description of the second	New Yorks		
			1 2wh7-7		Description in the	NON Service March Service		
			÷ 1010 0	3 min to the tax	survivation and an	run trais.		
				3	Description of the local	Number of Street, or other		
				🔨 minimizera 🖬 🖬 Inger	Department Street	104.5+40		
				A CONTRACTOR OF A	Description of the local division of the loc	NUM DOWNER		
				<			>	
			771	ル名(N):	~ サポートして	いるファイル (*.tif;*.t	I V	
					關((0)	キャンセル		
		・対応する画像ファイル形式の詳細(+P-)を参照してください						
		・ 画像は頃:3840、縦:2160ビクセルルー目期的にリサイスされます。						
		ファイルが読み込めなかった場合、黒の単色背景が表示されます。						

#### Oマーカー

No.	項目名	内容
1	素材の枠	プレビュー表示における各素材の表示領域を表示します。
		選択内容 [ON : 素材の枠を表示します] [OFF : 素材の枠を表示しません]
1	セーフティー	プレビュー表示におけるセーフティーマーカーを表示します。
		選択内容 [ON : セーフティーマーカーを表示します] [OFF : セーフティーマーカーを表示しません]
2	エリア	プレビュー表示におけるエリアマーカーを表示します。
		選択内容 [ON : エリアマーカーを表示します] [OFF : エリアマーカーを表示しません]
3	センター	プレビュー表示におけるセンターマーカーを表示します。
		選択内容 [ON : センターマーカーを表示します] [OFF : センターマーカーを表示しません]

#### Oセーフティー(この項目は「セーフティー」がONのときに表示されます)

-		
No.	項目名	内容
1	領域	セーフティーマーカーの表示領域を指定します。 設定範囲 [50 ~ 95(%)]

#### 〇エリア(この項目は「エリア」がONのときに表示されます)

No.	項目名	内容
1	領域	エリアマーカーの表示領域を指定します。
		選択内容 [4:3] [13:9] [14:9]

# 6. ワークフロー

1. MMG-70 への接続設定

接続先 MMG-70 の IP アドレス等の設定(P-10)を行います。 MMG-70 の IP アドレスの確認方法は、 MMG-70U また は MMG-70US 取扱説明書を参照してください。

2. MMG-70 への接続と設定のダウンロード

接続後、ダウンロード(P-13)を行うことで現在の MMG-70 の設定をアプリケーションに取り込むことができます。ダウンロードを行わずに設定のアップロードを行うと、予期せず設定が変わってしまう恐れがあります。

#### 3. システムの基本的な設定

設定済み等で不要であれば読み飛ばしてください。 基本的な設定は本体設定(P-21~)で行います。本体設定では、主に以下の設定を行います。

- ・出力映像フォーマット
- ・OUT2 映像出力設定 OUT1/2 から IN1 の映像を分配して出力したい⇒SDI IN1 OUT1/2 から別々の映像を出力したい⇒SDI IN2
- •OUT2素材出力設定
   OUT1/2から同じ素材を出力したい⇒共通出力
   OUT1/2から別々の素材を出力したい⇒分離出力
- ・分離出力使用時の設定(共通出力では不要) 分離出力だが、外部制御は共通でよい⇒独立制御 OFF 分離出力で、外部制御も独立して行いたい⇒独立制御 ON
- ・分離出力使用時の OUT1、OUT2 から出力するレイヤー(後述)の振り分け(共通出力では不要)
- ・OUT3 出力(MMG-70US のみ)
- ・各映像出力の位相設定
   後段機器に合わせて設定してください。
   ・外部制御設定、待ち時間
   上位機器の制御仕様に合わせて設定してください。

4.プリセットと素材の関係について

本機には外部制御切り替え可能な 32 種類のプリセットと、64 種類の素材を登録することができます。 プリセットでその登録した素材を指定することでプリセットへの使用素材を指定することができます。 他プリセットで素材を使いまわすことも可能です。



プリセットでは、素材間の表示優先度(上に表示するか下に表示するか)の指定、キーレベル、各レイヤーに紐づくプレートの表示設定を行うことができます。

5. MMG-70 への設定反映

設定を変更した際は、アップロード(P-13)することで初めて映像出力に反映されるので、必ずアップロードを行って ください。本体設定は普段変更することのない設定のため、アップロード画面では本体設定のチェックが OFF になって います。本体設定を変更する際はこれを ON にしてアップロードを行ってください。 登録されたプリセットが実際に反映されていることを外部制御で確認してください。

6. MMG-70 への接続終了

設定反映確認後はアプリケーションとMMG-70の接続を切断して問題ありません。

# 7. LM-70U 連携モードについて

MMG-70US、MMG-70-01(ロールオプション)、LM-70Uと映像信号、制御信号を接続することによって多彩な効果 を可能にします。

(1) 映像信号の接続



(2)映像出力の制限

使用できる映像フォーマットは、HD/3G-A/12Gです。

SDI OUT1 は LM-70U の LINE OUT 映像にロールレイヤーをスーパーした映像となります。

SDI OUT2 は LM-70U の BG IN に入力する BG(バックグラウンド)素材の FILL 出力となります。

SDI OUT3 は LM-70U のプレビュー映像(PVW OUT)を SDI IN2 へ入力した映像になります。

LM-70U 側でプリセットが OFF のとき、SDI OUT3 からはロールがリピート表示されます(このとき SDI OUT1 では ロールは表示されません)。

プリセットが ON になったとき、SDI OUT1/3 からロールが本来のリピート回数で開始されます。

(3)使用レイヤー

運用上、ロールとして使用するレイヤー番号、BGとして使用するレイヤー番号は全プリセット間で統一されている 必要があります。板テロップは BGとして扱われます。

(12G 例:レイヤー1=ロール / レイヤー2=BG)

(HD 例:レイヤー1~3=ロール / レイヤー4=BG)

BGを外部から入力すれば全レイヤーをロールとして使用することも可能ですが、BGのプリセット連動は行いません。その際、SDI OUT2 には何も接続しないでください。

(4) 設定手順

1.画面構成要素ツリーから本体設定を選択します。

2.プロパティ内の外部制御-制御方式を「LM-70U連携」に設定します。(P-22)

3.基本-OUT2出力を「分離出力」に設定します。(P-21)

- 4.分離出力モード-独立制御を「OFF」に設定します。(P-21)
- 5.分離出力モード-レイヤーnを、運用ルールに従い設定します。(P-21)
- ロールに使用するレイヤー番号⇒OUT1
- BGに使用するレイヤー番号⇒OUT2
- 6.オフセット-OUT1/2 出力位相を調整します。(P-21)
- 設定例(システムに合わせて調整してください。)
- OUT1 出力位相⇒H:950 V:0
- OUT2 出力位相⇒H:0 V:0
- 7.外部制御-入力を以下の例に従い設定します。(P-22)
- ・リモートパネル(LM-90-09)ありの場合
  - ピン 01~ピン 09⇒「ダイレクト送出 プリセット 01~09」
  - ピン 10⇒「表示強制 OFF 1-」※ロールレイヤーのレイヤー番号を指定してください。
  - ピン 11⇒「ロール開始/停止 1-」※ロールレイヤーのレイヤー番号を指定してください。
- ・リモートパネル(LM-90-09)なしの場合
  - ピン 01~ピン 10⇒「ダイレクト送出 プリセット 01~10」
- ピン 11⇒「ロール開始/停止 1-」※ロールレイヤーのレイヤー番号を指定してください。
- 8.外部制御-出力を以下の例に従い設定します。(P-23)
- ・リモートパネル(LM-90-09)ありの場合
  - ピン 01~ピン 09⇒「送出中プリセット番号 プリセット 01~09」
  - ピン 10⇒「表示中(AND) 1-」※ロールレイヤーのレイヤー番号を指定してください。
  - ピン 11⇒「ロール実行中(AND) 1-」※ロールレイヤーのレイヤー番号を指定してください。
  - ・リモートパネル(LM-90-09)なしの場合
  - ピン 01~ピン 10⇒「送出中プリセット番号 プリセット 01~10」
  - ピン 11⇒「ロール実行中(AND) 1-」※ロールレイヤーのレイヤー番号を指定してください。

#### (5) その他注意事項

- ・ロール開始/停止の外部制御が優先されるため、ロール素材設定の自動スタート設定は無効となります。
- ・LM-70U とプリセット切り替えの同期を行っていないため、プリセットを ON にしたままプリセット 切り替えを行うと、ロール文字が残ったままプリセットが切り替わる等、映像表示が乱れる可能性が
  - あります。
- ・表示オフセットの時間経過や、表示 ON/OFF エフェクト処理は LM-70U 側のプリセット番号を選択した時点から開始されます。LM-70U 側のプリセットを ON にした時点ではありませんのでご注意ください。
- ・BGとして使用するレイヤーは FILL 信号のみの映像出力となるため、キーレベル調整や表示 ON/OFF エフェクト を行うことができません。
- ・SNMP 経由、アプリ上のプリセット選択による本体のプリセット変更(MMG 側が主体となるプリセット 変更)を行うと、LM-70U とのプリセット連動状態が不一致となります。必ず LM-70U 側が主体でプリ セット変更を行うようにしてください。
- ・ロールレイヤーでは、ロール以外の素材やプレート表示を行わないでください。
- LM-70U 側でプリセットを OFF にしても素材やプレートが出続ける形になります。
- ・BG 側(OUT2)出力位相設定が適切に行われていないと信号がループ状態となり、映像出力に乱れが 出ることがあります。

制御ケーブルの接続や LM-70U 側の設定については、LM-70U 取扱説明書を参照してください。

# 8. 自動出力について

MMG-70-02(CSV/自動出力オプション)を適用することによって、任意のプリセット番号の間を、指定時間経過また はロール送出完了(要ロールオプション)をトリガーに次のプリセット番号に自動的に切り替えます。末尾まで送出後、 先頭に戻って送出を続けます。

(1) 使用方法

本体設定内、外部制御にある制御方式の項目から「自動出力」を選択します。(P-22)

このとき、これまで設定していたプリセット設定は自動出力用の設定に上書きされます。(後述)

プリセット=イベントという呼称に変化します。取扱説明書、及びアプリケーション内の「プリセット」という表記は「イベント」に読み替えてください。

自動出力の送出開始は、外部制御の「自動出力開始」を使用するか、本体設定内、自動出力の「自動開始」をONにします。

送出終了は、外部制御の「自動出力終了」を使用します。

途中で送出を終了しても、再度送出を開始した際には先頭イベントからの送出となります。

(2) 使用レイヤー数、使用イベント数の設定

自動出力モードを選択すると、本体設定内に自動出力用の設定項目が表示されます。(P-22)

使用レイヤー数:1イベントあたりで同時表示するレイヤー数を指定します。

使用イベント数:順繰り送出するイベントの数を指定します。イベント1から使用イベント数設定の間を順繰り送出します。

使用レイヤー数の選択可能なレイヤー数は1、2、4から選択しますが、「映像フォーマット」、「OUT2素材出力」設定の選択により、選択可能なレイヤー数や使用イベント数の上限が変化します。

OUT2素材出力が「共通出力のとき」

使用レイヤー数	イベント数上限
1	32
2	32
4(HDのみ選択可)	16

OUT2素材出力が「分離出力のとき」(レイヤー数4は選択不可)

使用レイヤー数	イベント数上限
1	32
2(HDのみ選択可)	16

この選択状態によって、各イベントのレイヤーに割り当てられる素材番号は以下の通り固定になります。

## OUT2素材出力が「共通出力のとき」

使用レイヤー数	素材番号の割り当て方
1	イベント1のレイヤー1=素材01
	イベント2のレイヤー1=素材02
	イベント32のレイヤー1素材番号=素材32
	素材33以降は使用しません。
2	イベント1のレイヤー1=素材01、レイヤー2=素材33
	イベント2のレイヤー1=素材02、レイヤー2=素材34
	イベント32のレイヤー1=素材32、レイヤー2=素材64
4(HDのみ)	イベント1のレイヤー1=素材01、レイヤー2=素材17、レイヤー3=素材33、レイヤー4=素材49
	イベント2のレイヤー1=素材02、レイヤー2=素材18、レイヤー3=素材34、レイヤー4=素材50
	イベント16のレイヤー1=素材16、レイヤー2=素材32、レイヤー3=素材48、レイヤー4=素材64

#### OUT2素材出力が「分離出力のとき」

使用レイヤー数	素材番号の割り当て方
1	OUT1側イベント1のレイヤー1=素材01、OUT2側イベント1のレイヤー1=素材33
	OUT1側イベント2のレイヤー1=素材01、OUT2側イベント2のレイヤー1=素材34
	OUT1側イベント32のレイヤー1=素材32、OUT2側イベント1のレイヤー1=素材64
	素材33以降は使用しません。
2(HDのみ)	OUT1側イベント1のレイヤー1=素材01、レイヤー2=素材17、
	OUT2側イベント1のレイヤー1=素材33、レイヤー2=素材49
	OUT1側イベント2のレイヤー1=素材02、レイヤー2=素材18
	OUT2側イベント2のレイヤー1=素材34、レイヤー2=素材50
	OUT1側イベント16のレイヤー1=素材16、レイヤー2=素材32、
	OUT2側イベント16のレイヤー1=素材48、レイヤー2=素材64

# (3) 自動開始

自動出力機能の送出開始は外部制御を用いますが、自動開始をONにすると外部制御なしで送出を開始します。(P-22) 外部制御入力設定内に「自動出力開始/停止」が含まれていると、外部制御処理が優先されるため自動開始の設定は無 視されます。

自動開始は、本体起動時や自動開始設定の変更時に自動出力を行いますので、外部制御で自動出力をOFFにすることができます。

# 9. CSV 転送機能について

MMG-70-02(CSV/自動出力オプション)を適用すると、指定の CSV ファイルを FTP 経由で MMG-70U/US に転送することで、アプリを使用することなく設定更新を自動的に行うことができます。

(1) 使用方法

任意のFTPクライアントソフトを使用して、MMG-70U/USIこログインします。 ユーザー名:ftp パスワード:ftp その後、putコマンド等を使用してMMG-70U/USのルートディレクトリ(ログイン時のディレクトリ)にCSVファイルを転送し てください。自動的に設定更新が始まります。10分間ファイル操作がない場合、自動的にログアウトします。 最後にCSVを受信した時点から指定時間経過するとアラームを出力することができます。 受信したCSVの書式が誤っていた場合、アラームを出力することができます。このアラームは手動で解除する必要があ ります。(P-23、24)

(2) CSVファイル

使用できるCSVはいくつかあり、設定更新したい箇所に合わせてファイル名を指定します。



スロット番号:転送先の筐体スロット番号を指定します。「01」~「10」の文字列を指定します。 リビジョン番号:00固定です。将来的な仕様拡張に伴いカウントアップします。 更新種別:更新したい箇所に応じて以下の文字列を指定します。

素材設定:「m」 素材設定内表示文字列のみ:「ms」

プリセット設定:「p」(制御モードが「自動出力」以外で、OUT2素材出力が「共通出力のとき」) OUT1プリセット設定:「p1」(制御モードが「自動出力」以外で、OUT2素材出力が「分離出力のとき」) OUT2プリセット設定:「p2」(制御モードが「自動出力」以外で、OUT2素材出力が「分離出力のとき」)

以下は制御モードが「自動出力」時に使用可能です。

イベント設定:「e」(制御モードが「自動出力」で、OUT2素材出力が「共通出力のとき」) OUT1イベント設定:「e1」(制御モードが「自動出力」で、OUT2素材出力が「分離出力のとき」) OUT2イベント設定:「e2」(制御モードが「自動出力」で、OUT2素材出力が「分離出力のとき」)

イベントに紐づく素材設定:「em」(OUT2素材出力が「共通出力のとき」) OUT1イベントに紐づく素材設定:「em1」(OUT2素材出力が「分離出力のとき」) OUT2イベントに紐づく素材設定:「em2」(OUT2素材出力が「分離出力のとき」)

イベントに紐づく素材の表示文字列設定:「ems」(OUT2素材出力が「共通出力のとき」) OUT1イベントに紐づく素材の表示文字列のみ:「ems1」(OUT2素材出力が「分離出力のとき」) OUT2イベントに紐づく素材の表示文字列のみ:「ems2」(OUT2素材出力が「分離出力のとき」)

- (3) CSV基本仕様
  - 文字コード:Shift-JIS
  - ・改行コード:CRLF
  - ・ヘッダ行:有り(データ部は必ず2行目から記述します)
  - ・区切り文字:カンマ
  - ・フィールドをダブルクォーテーションで囲う(空白フィールドの場合はダブルクォーテーション不要)
  - ・文字列設定値で、値としてダブルクォーテーションを使用する場合は¥でエスケープする(¥")
  - ・表示文字列や名称を変更する場合、直前にある更新のフィールドを「する」に設定する
  - ・更新しない値は空白にする(表示文字列や名称の場合、直前にある更新のフィールドを空白にする)
- (4)素材設定CSV(更新種別「m」) 指定した素材番号の設定を更新します。 ロールスピードの更新(要ロールオプション)は、スピードを更新する場合はスピードタイプの指定が必要です。
- (5)素材表示文字列設定CSV(更新種別「ms」) 指定した素材番号の表示文字列設定のみを更新します。
- (6) プリセット設定CSV(更新種別「p、p1、p2」)
   指定したプリセット番号の設定を更新します。
- (7) イベント設定CSV(更新種別「e、e1、e2」)
   イベント番号の指定は行わず、データ部1行目(CSV全体で2行目)が送出中のイベント番号となり、イベント(=プリセット)設定を更新します。送出中のイベントを更新しない場合、データ部1行目(CSV全体で2行目)は空行としてください。
   送出中でない場合、イベント1が先頭になります。イベント番号の末尾の次はイベント1に戻って更新を続けます。
   使用イベント数を上回るデータ数がある場合、使用イベント数分の更新でCSV読み込みを終了します。
- (8) イベント設定に紐づく素材設定CSV(更新種別「em、em1、em2」) イベント番号の指定は(7)と同様で、イベント番号に紐づいた素材の設定を更新します。 使用レイヤー数を上回るレイヤーの更新は無視されます。
- (9) イベント設定に紐づく素材の表示文字列設定CSV(更新種別「ems、ems1、ems2」) イベント番号の指定は(7)と同様で、イベント番号に紐づいた素材設定の表示文字列のみを更新します。 使用レイヤー数を上回るレイヤーの更新は無視されます。

アプリケーションCDの「Document¥CSVサンプル」には、各ファイルのサンプルと各csvで使用するフィールドと設定可能な値の範囲を記述したテキストファイルを収録しています。

# 10. トラブルシューティング

トラブルが発生した場合の対処方法です。(文中の→が対処方法となります)

#### 現象 MMG-70と通信できない。

 原因
 ・LANケーブルは接続されていますか?
 ・サブモジュールへLANケーブルを接続していませんか?
 ・接続時におけるアクセス許可の選択は正しいですか?
 →「2. POWER ONまでの手順」(P-4)
 ・同一筐体内に複数のマスターモジュールや、TLG-70HD、TLG-70V、TLG-70U(スタンドアロン モードを除く)が実装されていませんか?
 →別冊「MMG-70U取扱説明書」のディップスイッチ設定を確認してください。

#### 現象 静止画がプレビューに表示されない。

原因
 ・所定のフォルダーに表示したい素材ファイルは存在していますか?
 →オプション設定ダイアログ(P-14)
 ・プリセットのキーレベルが0になっていませんか?
 →プリセット(P-17)
 ・MMG-70から正しく素材をダウンロードしましたか?
 →素材選択ダイアログ(P-13)
 「素材を選択せず実行」を行った場合、素材ファイルはダウンロードされません。
 ダウンロードを中断した場合、それ以降の素材ファイルはダウンロードされません。

#### 現象 静止画や文字列が本体にまったく表示されない。

原因
 ・MMG-70から正しく素材をアップロードしましたか?
 →素材選択ダイアログ(P-13)
 「素材を選択せず実行」を行った場合、素材ファイルはアップロードされません。
 アップロードを中断した場合、それ以降の素材ファイルはアップロードされません。

#### 現象 意図しない静止画がアプリプレビュー上に表示されてしまう。

原因 ・MMG-70から正しく素材をダウンロードしましたか? →素材選択ダイアログ(P-13)

> 「素材を選択せず実行」を行った場合、素材ファイルはダウンロードされず、PC上にある同名ファイルで プレビューを表示します。

本体設定上の名称設定を行っていますか?

→本体設定(P-21)

名称設定を行っていない場合、PC上の素材ファイルの保存場所が、他の名称設定を行っていない 設定ファイルの保存場所と共通のため、他の名称設定を行っていない設定ファイルの設定内容の 影響を受ける可能性があります。

お問い合わせは、当社サポートセンターまでご連絡ください。

# 本書に記載している商標

Microsoft<sup>®</sup>、Windows<sup>®</sup>、および Windows 7<sup>®</sup>、Windows 8.1<sup>®</sup>、Windows 10<sup>®</sup>は、Microsoft Corporation の米国および他の国における登録商標です。

その他本書中に記載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。



# お問い合わせ

製品に関するお問い合わせは、下記サポートダイヤルにて承ります。
 本社営業部/サポートセンター TEL 042-666-6311
 大阪営業所 TEL 06-6195-8741
 ビデオトロン株式会社 E-Mail:sales@videotron.co.jp
 本社 〒193-0835 東京都八王子市千人町 2-17-16
 大阪営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-8-8 花原第8ビル 5F

נדארם>webשזר https://www.videotron.co.jp 102004R07

本書の内容については、予告なしに変更する事がありますので予めご了承下さい。